



〔発行所〕 (一社)鹿児島県労働者福祉協議会
〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5-7-6F
☎099-254-3832

〔印刷〕 南日本新聞開発センター

〔編集〕 県労福協、連合鹿児島、九州労金、こくみん共済coop<全労済>、生協連

〔発行人〕 下町 和三

☆労福協だより 毎月15日に更新!!

鹿児島 労福協 検索

社会的連帯を拡げる



労働者福祉協議会理事長
下町 和三

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、労働者福祉運動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、能登半島地震をはじめ水害や台風被害などが各地で発生しました。防災の知識と備え、被災後のきめ細やかな支援策の大切さを感じます。

世界は混迷を増し、きな臭い空気が東アジアをも覆うように見えます。戦争は最悪の環境破壊、人権侵害、差別です。平和・人間の安全保障こそが労働者福祉の基盤です。折しも、2025年は国連の「国際協同組合同年」です。「人間の安全保障」に果たす、協同組合や労働者福祉運動への理解と共感を得て社会的連帯を拡げる機会にしていきたいです。

さて、全国での重要な取り組みは、少子化の一因といわれる高等教育費の負担や奨学金の利用と返済の問題などを改善するための、団体賛同・個人署名です。①すべての学生を対象に、大学等の高等教育学校「授業料半減」、②大学等就学支援制度の拡充、③奨学金返済の負担軽減を求めています。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

県内の取り組みでは、社会福祉施設へタオルを届ける「タオール一本運動」へ1,540本もの支え合いを寄せていただき7か所の社協や施設へ届けました。また「フードバンク鹿児島」と協働した留学生への支援や「消費者ネットかごしま」との連携、生活困りごと相談の「安心ネットかごしま」などに取り組み、労働者・生活者の連帯と福祉の向上を図りました。



物価高で生活が厳しい時こそ、分かちあい支えあう社会的連帯経済が大切です。

県労福協は「福祉はひとつ」を合言葉に、連帯、協同の輪を拡げる活動を進めます。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

今年もよろしく お願いします

- | | |
|--------|--------|
| 理事長 | 下町 和三 |
| 副理事長 | 榮留 道夫 |
| 副理事長 | 黒江 嘉文 |
| 専務理事 | 三浦 辰男 |
| 常務理事 | 浅井 直人 |
| 理事 | 満永 正幸 |
| 〃 | 中川路 守一 |
| 〃 | 百武 啓二 |
| 〃 | 海蔵 伸一 |
| 〃 | 岡本 悟義 |
| 〃 | 東垂水 末義 |
| 〃 | 喜入 拓司 |
| 〃 | 斑目 信行 |
| 〃 | 濱崎 哲正 |
| 〃 | 岡下 剛博 |
| 〃 | 二牟礼 正博 |
| オブザーバー | 溝口 正明 |
| 監事 | 岩下 卓美 |
| 〃 | 出口 美孝 |

噴火口
先日、奄美大島を訪ねる機会があった。奄美市の市街地からほど近い大熊地区の山間にある陸上自衛隊奄美駐屯地を少し離れた場所から見る事が出来た。2019年に離島防衛体制強化として開設され、地対艦誘導弾・地対空誘導弾運営部隊が主力らしく、その移動式のミサイル発射装置も見えた。また、基地内に「ながーい建物」があり、何かと尋ねたら300mも離れた的を狙える室内射撃訓練場とのこと。最大都市の奄美市からすぐ近くにこうした基地があることの不安感。翌日は南部の瀬戸内町古仁屋港からサンゴ礁の見学に参

加したが、古仁屋から加計呂麻島の間の大島海峡には7～8隻の船がいて避難でもしているのかと思ったら、地元の人曰く「海底の砂や砂利を引き上げる作業船で、引き上げたものは沖縄の辺野古に持っていくらしい」とのこと。また、10月には徳之島でも軍事訓練は行われている。国際的絶滅危惧種(95種)が多く生存しその生物多様性から、世界自然遺産に認定されている自然豊かな奄美群島と、進む基地化は相容れない。美しく平和な島であり続けてほしいそんな思いを持ちながら離島した。お土産に買って来た黒糖焼酎を美味しくいただける幸せ、こんなごく当たり前のことが続けられる平和な1年であることを願ってやまない。



賃上げが あたりまえの社会

連合鹿児島 会長
下 町 和 三

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様には、連合鹿児島、各地域協議会の取り組みにご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

去年は、能登半島の地震や水害、国内外で自然災害が頻発しました。世界は主要国の対立、戦争や紛争に加え、政治も大きく動き、日本では衆議院が「宙づり議会」となりました。

地球環境問題への真摯な取り組みや、国家間、国民間の分断を招かない外交・内政が肝要です。

今年も「敗戦から80年「平和をつくる。戦争をしない、させない、巻き込まれない。」恒久平和への決意を皆様と共有いたします。

連合は、2025春季生活闘争方針で「めざす賃上げ水準は、ベースアップ3%以上、定期昇給相当分を含め5%以上。中小企業労組は、格差是正分を含め1万8千円以上・6%以上目安」を提起しています。

動き始めた賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せ、全ての働く人の持続的な生活向上をはかり「賃上げがあたりまえの社会」をめざします。

本年が皆様にとり最良の年になることを祈念します。どうぞよろしくようお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

九州労働金庫
鹿児島県本部 本部長
黒 江 嘉 文

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、九州労働金庫をご愛顧いただき、心から深く感謝を申し上げます。いつもご利用ありがとうございます。

去年は、能登地方の大地震により、とても辛く悲しいお正月となりました。皆さまにおかれましては、健やかで穏やかな新年であるようにと強く願いつつ、「巳」をお迎えされたことと存じます。未だ避難生活を余儀なくされている方々には、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

現在、IT化やフィンテックの進展、SDGsの浸透などによって新しい価値観や消費行動が急速に浸透しています。また金融・経済面では物

価や金利が上昇基調を辿っており、新しい局面を迎えようとしています。九州ろうきんでは、このような変化に適應するため第8期中期経営計画の一つとして「エンゲージメント強化宣言」を掲げ、会員・お客さま・地域との関係を強め、新たな「絆」を紡いでいく運動と事業を進めてまいります。

いつの時代であっても、九州ろうきんは勤労者に寄り添い、個々のライフスタイルに合った資産形成のお手伝いをするのが第一の使命であり、10年後20年後に「九州ろうきんに相談して良かった」と実感していただけるよう職員一同、取り組む所存でございます。

本年も、夢と共感を創造する「しあわせ創造運動」を理念とし、勤労者の可処分所得向上に寄与する運動を展開してまいります。「つながるあした ひろがるみらい」そして風は南から…。本年も「ツカエルろうきん みんなのろうきん」をどうぞよろしくようお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

こくみん共済coop <全労済>
鹿児島推進本部 本部長
榮 留 道 夫

新年おめでとうございます。いつも、こくみん共済coopの運動にご協力を賜り、深く感謝いたします。

去年も、能登半島地震・豪雨災害をはじめ全国各地で自然災害が発生し、鹿児島でも、地震や台風による住宅被害等が起きました。被災された方にお見舞いを申し上げるとともに、早期の共済金お支払いに取り組んでまいります。

昨年12月、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。改めて、核兵器廃絶と恒久平和を希求しなければなりません。

本年3月には、鹿児島県労済生協・鹿児島推進本部が創立65年を迎えることとなります。

労働者の生活向上と福祉共済活動の強化を図るとの創立当時の原点を再確認し、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」実現に向け、協力団体の皆さんと一緒にあった運動を展開していきます。

また、社会課題の解決への貢献活動を引き続き進めます。これまでと変わらぬご指導・ご協力をお願いいたします。

この1年の組合員・協力団体の皆様のご多幸とご発展を祈念し、新年の挨拶といたします。本年もどうぞよろしくようお願いいたします。



ごあいさつ

鹿児島県
生活協同組合連合会
会長理事

上城 秀人

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、鹿児島県生活協同組合連合会の取り組みにひとかたならぬご支援を賜りましたこと深く感謝申し上げます。

さて、鹿児島県生協連加盟の県下10生協は、食の安心・食品の安全を守る取り組みや、環境、医療・福祉、平和、消費者被害をなくす取り組みなどを通じ、組合員はもちろん広く県民の皆様が安心して暮らせる地域社会づくりに努力しているところです。長引くロシア・ウクライナの戦争やイスラエル・パレスチナ紛争、地球温暖化、円安などの世界情勢の影響により、あらゆる商品やサービスの価格が値上がりし私たちの暮らしは大変な状況です。また、川内原発の稼働延長や不安定なアジア情勢を念頭にした南西諸島をはじめとした軍備増強、あわせて予測不能で甚大な被害をもたらす自然災害は、私たちの「平和」や「暮らし」をさらに脅かしています。

私たちは豊かな社会実現のための様々な課題の実現に向けて、地域に貢献できる消費者組織としてこれからも役割を発揮できるよう、微力ながら活動を進めてまいりたいと思います。今後とも皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



変革と平和を願う

鹿児島県
退職者団体連合会
会長

二牟礼 正博

新春のお慶びを申し上げますとともに、皆様のご健康・ご多幸をお祈り致します。

今年こそは世界中の戦火が止むことを願います。日本は敗戦から80年。沖縄戦や広島・長崎の被爆の惨状と、植民地化したアジア諸国での戦禍の実相を直視し、平和への取り組みが求められます。

先の総選挙の結果、政治が大きく変わろうとしています。これまでの政治によって地方は疲弊し、実質賃金は上がらず、公的年金の抑制や高齢者の医療・介護は利用者の負担増が進んでいます。

少数与党の国会にあっては、与野党が真摯に向き合い、政策本位の議論を通じた合意形成が強く望まれます。私たちの暮らしを支える社会保障や税制度、農林水産業、教育など多くは政治によって決まります。

今夏の参議院選挙において、政治変革の流れを確かなものにするため、私たちの代表を送り出す戦いに全力で頑張ります。

本年も健康第一に会員の交流を深め、誰もが安心できる福祉社会をめざして活動しますので、よろしくお願い申し上げます。

「言いたい劇場」 小菅りや子



インターネットでいつでもどこでもお申込みOK!

カーライフローン 教育ローン キャンペーン

カーライフローン
についてくわしく
はコチラ!




教育ローン
についてくわしく
はコチラ!




キャンペーン期間：2025年3月31日(月)まで
※キャンペーンは、予告なしに期間を変更または終了する場合がございます。

お問い合わせ先 ローンセンター鹿児島 ☎0120-262-252

つかえろ3ろきん
みんなの3ろきん 九州ろきん

新年を迎えて

私もひとこと

各職場で活躍されている組合員の皆さんから、2025年の抱負が寄せられました。本年も実り多い一年でありますよう祈念しつつ、ここに紹介させていただきます。



連合鹿児島執行委員
全水道鹿児島水道労働組合
執行委員長
古殿 義輝

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかなお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

辰年だった昨年、皆様は風雲昇り龍のごとく運氣上昇なったのでしょうか？ 私は、50歳を過ぎ

超絶な体のガタを実感した一年でした。気力だけは負けないようにと乗り越えることが出来たのも、多くの組合の仲間の皆様の支え、職場の仲間の支えがあったからこそと感謝しております。そして、家族の支えなくして今はなしと感謝に次ぐ感謝の一年となりました。今年、健康第一、仲間第一、家族第一、団交勝利第一、金運第一などなど「第一づくし！どれも一番！の、てんこ盛り」で元気に闘いのワンダーランドで幸せに生きてお思います。皆様、定期的な人間ドック受診、少しでも体調に変化や不安が生じたときは早め早めの身体総点検を必ず行ってください。早いに越したことはない！ そうすることによって、あなたも幸せ、家族も幸せ、仲間も幸せ。社会福祉への貢献は、まずもって己の健康からです。健康な体と心が社会福祉への最大の貢献です！ 本年も、よろしくお願いいたします。感謝！

推進委員会(女性委員会)を企画し、多くの女性組合員の参加をいただきました。開催して感じることは、双方向のコミュニケーションの時間や組合員同士のつながりを持つ場をつくることで、組合員の方々の働きがいなどのモチベーションにつながるということ。そして、組合員の方々から直接お話を伺うことで、自分自身にも多くの気づきや学びを得ることができました。

2025年も、より多くの方が組合活動を理解し参加いただけるよう、そして活動を通していただいた声が職場環境改善につながるよう、デジタルもうまく活用しながら、関係団体と連携を図り邁進してまいりたいと思います。

本年も皆様にとりまして飛躍の年になることを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



九州労働金庫
鹿児島県本部推進委員会
推進委員長
鎌田 純孝

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶びを申し上げます。

昨年、労働金庫鹿児島県本部は設立70周年を迎え、記念イベントも盛大

に開催させていただきました。一言で70周年と言いましても、多くの先輩の皆さま方の血の滲むような努力と脈々と引き継がれた労金運動の歴史の賜物でもあります。私たちは、先輩方の思いを受け継ぎ、次の時代を担う若者へ繋げていく覚悟でございます。今や金融市場は“金利のある時代”が到来してまいりましたが、海外や日本の経済動向、物価の動向等、不安定要素も多くあります。組合員やご家族の皆さまをはじめ、労働金庫を利用いただいております会員の皆さまに、これからも選び続けられる金融機関“ろうきん”であり続けるために県本部推進委員会ならび地域推進委員会は、より一層努力をしてまいります。

今年一年が皆さまにとりまして、飛躍の一年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



運輸労連
ヤマト運輸労働組合
鹿児島支部執行委員
宮田 真紀子

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年2024年の運輸業界は、改善基準などの運転者にかかわる法改正や物価高を背景にしたコスト増、労働人口減少にともなう労働供給のひっ迫、気候変動問題への対応など、企業活動を取り巻く環境や働く私たちの生活環境がめまぐるしく変化する年でした。

昨年の労働組合活動では、そのようなとりまく環境の変化やさまざまな意見集約の場として、県内離島含めた地域単位でジェンダー平等



**熊毛地域労福協 会長
下村 隆二**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、熊毛地域労福協の運動にご理解ご協力頂き、ありがとうございます。

ます。

昨年は地震や水害など災害が多く、備えの大事さを痛感させられる年となりました。

熊毛労福協としましては、組合員の皆様のいざという時の備え、可処分所得の向上に向け関係団体と協力のもと、活動していきたいと思えます。本年も、様々な感染症がある中ではありますが、組合員の皆様の集い語らう場をつくっていくよう努力してまいります。

最後になります組合員の皆様、その家族の皆様にとって、幸多き一年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



**奄美地域労福協 会長
本田 親臣**

新年明けましておめでとうございます。

日頃より奄美地域労福協の活動にご理解とご協力をいただいておりますこと

を心より感謝申し上げます。

奄美地域労福協では昨年、チャリティーゴルフ大会・バレーボール大会・奄美まつりパレード・歴史探訪in瀬戸内町・料理教室(パッキング講座)などたくさんの活動を通して多くの仲間とのつながりを再構築できた一年となりました。

鹿児島県の最低賃金は過去最大の上げ幅となったものの、物価上昇に歯止めがかからず生活はますます困難な状況となっておりますが、協力団体であるこくみん共済coopや九州労働金庫と連携を図り協力しながら、働く方やその家族の福祉向上のために、これからも活動してまいります。

最後に、2025年が皆様にとって幸多い一年になりますようにご祈念申し上げ、新年のあいさつと致します。

**声か読
らの者**
306

11月30日(土)、ろうきん霧島支店の「いおワールドかごしま水族館貸切ツアー」に参加しました。楽しいひととき、ありがとうございました。

(始良市)

いろいろな厳しい世の中ですが、皆が笑って暮らせるようにお互い頑張りましょう。

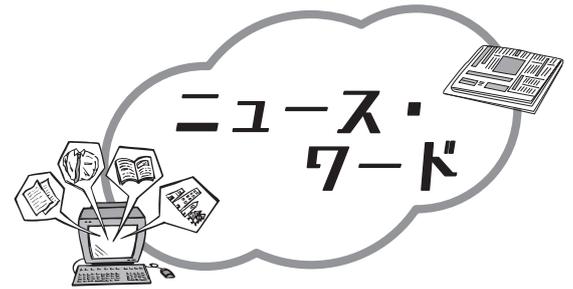
(霧島市)

767号を読んで、こくみん共済coopへ秋の保障点検に行きました。参考になりました。

(南さつま市)

教育費の負担軽減に署名しました。今の時代、デジタルを使えば、入力も集計もスムーズかと思えます。世の中がスピード上げて変わっていきますが、政治はなかなか変わらない。スピード感もってやって欲しいと思う今日この頃です。

(指宿市)



ニュース・ワード

アテンションエコノミー

人々の関心や注目(アテンション)を集めることが経済的価値を持つという経済学上の概念。インターネットの普及により情報量が爆発的に増え、注目されること自体が重要視されるようになりました。インスタグラムやX(旧ツイッター)、ユーチューブなどのSNS上の発信によって、多額の広告収入を得たり、自社製品の認知度を高めたりします。

七情報や、フエイク画像・動画などを流す発信者の増加が日本でも社会問題になりつつあります。ネット情報に対するリテラシー(見極め、活用する能力)が必要です。



